

動脈硬化性疾患予防啓発活動「コレステロール甘くみない!!!」第4弾**LDL コレステロールが高いビジネスマンへ、油断が生む命の危険を再び訴える！
心筋梗塞経験者の“徳光和夫さん”を起用した続編 CM****6月1日(月)よりテレビ CM を全国で放映開始**

アステラス製薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：野木森雅郁）とファイザー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岩崎博充）は、2007年より展開しております、動脈硬化性疾患予防啓発活動「コレステロール甘くみない!!!」の新テレビCMを、6月1日（月）より全国で放映開始いたします。

今回のCMは、自身が心筋梗塞の経験者である徳光和夫さんを引き続き起用し、昨年夏に放映したCMのその後を描いています。1年前のCMの中では、健康診断の結果LDLコレステロール値が高かったビジネスマン“石矢一太（いしや いった：役名）”と“園内行造（そのうち いくぞう：役名）”の2人に医師へ相談するよう徳光さんが心配します。その後、徳光さんのアドバイスに従い“医者に行った”石矢さんは数値が改善し、一方、油断して“そのうち行くよ”と放っておいた園内さんは相変わらず数値が高いまま。石矢さんは、そんな園内さんを心配して受診をすすめるものの、「今度行くって」と相変わらず気のない返事の園内さん。すると突然、2人が乗ったタクシーの助手席から徳光さんが振り返り、園内さんにビシッと一言「今度じゃ遅い!!!」と訴え、LDLコレステロール値が高いと心筋梗塞や脳梗塞など命に関わる病気をまねく危険性があること、そして受診することの重要性を訴えます。



**コレステロール甘くみない。すぐに！お医者さんに行きましょう！
（新テレビCMより）**

また、テレビ CM と同時に展開する新聞広告に加え、専用ウェブサイト「コレステロール甘くみない!!!」(<http://www.LDL-C.jp>)では、新たに CM 出演者によるスペシャルムービーを公開。CM で 2 人が LDL コレステロール値が高いことを徳光さんに注意されてから 1 年後の設定。スペシャルムービーでは、この 1 年間石矢さんと園内さんがそれぞれどのように考え、どう行動していたのか。徳光さんの注意を真摯に受け止めて医師に相談した結果数値が改善した石矢さんと、高い LDL コレステロール値に対して相変わらず油断したまま未受診の園内さん。2 人の周りの人とのやり取りや、受診へと至った石矢さんの気持ちの変化と、一方、良くないと分かりつつも結局生活習慣を改められずにいつも「そのうち」と考える園内さん。そんなお 2 人の対照的な様子を描きました。

更に、医療機関内設置の小冊子「医師と始める コレステロール・コントロール 徹底ガイド」や医療機関用のポスター配布も予定しております。

アステラス製薬株式会社とファイザー株式会社では、3 年目を迎え今回で第 4 弾となる動脈硬化性疾患予防啓発活動を通じて、引き続き脂質異常症（高脂血症）を原因とした動脈硬化性疾患の現状、LDL コレステロール管理の重要性を一人でも多くの方々に知っていただき、動脈硬化性疾患の予防に貢献できますよう、活動してまいります。

—— リリースに関するお問い合わせ先 ——

アステラス製薬株式会社	広報部	電話:03-3244-3201
ファイザー株式会社	製品広報部	電話:03-5309-6719

■今回のテレビ CM について<CM の内容、あらすじ>

タクシーの中で、健康診断の結果にある LDL コレステロール値の項目に注目するビジネスマン 2 人。実はこの 2 人は、1 年前に LDL コレステロール値が高いのに対し徳光さんに『高 LDL コレステロールをほっとかないでお医者さんに』と注意されていたビジネスマンです。徳光さんの注意に従って医師に相談して数値が改善した石矢 一太さん（いしや いった：役名）と、一方、放っておいて数値が高いままの園内 行造さん（そのうち いくぞう：役名）。「徳光さんに去年怒られたのに、まだお医者さんにいってないの？」と心配する石矢さんに対して、園内さんは「今度行くって」と気のない返事を返し、相変わらず、面倒臭がって医師への相談を先送りしています。そんな切迫感のない園内さんに対して『徳光和夫 2001 年 6 月 心筋梗塞で倒れる。』のテロップとともに、「今度じゃ遅い!!」と徳光さんが注意します。“脳梗塞や心筋梗塞でまさに今日突然倒れるかもしれない”という自身の体験を踏まえた徳光さんの力がこもった説得力に、園内さんもさすがに危機感を感じ、最後にはようやく医師に相談してアドバイスを受けます。また、“高 LDL コレステロール”と“心筋梗塞や脳梗塞”との関係性の図と共に『LDL コレステロールが高いと心筋梗塞や脳梗塞発症の危険を高めます。』というナレーションに続き、徳光さんが「すぐにお医者さんへ!」と念押しして、最後に『LDL 甘くみない』という文字画面へと変わっていきます。

■徳光和夫さん 起用の背景

徳光さんは、2001 年 6 月に急性心筋梗塞を発症しましたが、早期発見が功を奏し、緊急手術によって一命をとりとめ、約 1 ヶ月間の入院後、仕事に復帰されました。

引き続き、徳光さんにテレビ CM の出演をお願いしたのは、過去 3 回の CM の認知度、好感度が非常に高かったためです。昨年 4 月より特定健康診査も始まり、生活習慣病に対する市民の関心が高まっている社会背景の中、自身の経験を踏まえた徳光さんの説得力ある訴えがきっかけで受診したビジネスマンと、相変わらず油断しているもう 1 人のビジネスマンを対照的に描きました。高 LDL コレステロール血症は痛みなどの自覚症状は伴わないことから、一般的に対象者は「急に自分が倒れることなんてない」といった根拠のない自信から油断し、なかなか医師に相談しない人が多い。そんな人たちに対して、ご自身も油断して突然倒れて生死の境目をさまよった徳光さんからの「今日、突然倒れるかもしれないよ!」という切迫感こもった訴えはとても説得力が感じられます。さらに、徳光さんは、メインターゲットとなる、自己の健康管理が滞りがちな 40 代・50 代の働くビジネスマンに対して、その先輩として疾患予防を呼びかけるのに適任と考えたため、今回も引き続き起用することとなりました。

■<CM 撮影時のエピソード>

撮影は神奈川県で行われました。

今回は、昨年夏放映した CM の続編として、同じキャストで行われました。LDL コレステロール値が高いビジネスマン 2 人に対し徳光さんが注意してから 1 年後の設定。その後の 2 人はどのような展開になっているのでしょうか。久しぶりの再共演でしたが、昨年同様息ピッタリな掛け合いの 3 人でした。

当日は侍ジャパンが戦う野球トーナメント決勝当日ということもあり、徳光さんは撮影の合間にワンセグ携帯などを駆使し野球中継に釘付けになっていました。結果的に見事 V2 を果たした日本チームの勇姿に感激した徳光さんは、いつも以上に興奮して演技やセリフにも力が入っているご様子でした。

■出演者 プロフィール

【出演者①】

氏 名：徳光 和夫（とくみつ かずお）

役 名：徳光 和夫（とくみつ かずお）…ご本人役

生年月日：昭和 16 年 3 月 10 日 （68 歳）

1963 年 日本テレビ入社 アナウンサーとして、数多くの番組で活躍

1989 年 独立してフリーに

2001 年 急性心筋梗塞を発症。緊急手術で一命をとりとめ、約 1 ヶ月の入院ののち復帰

【出演者②】

氏 名：野添 義弘（のぞえ よしひろ）

役 名：園内 行造（そのうち いくぞう）



生年月日：昭和 33 年 7 月 3 日 （50 歳）

出演歴…『出社が楽しい経済学』 『離婚弁護士 2』 など

【出演者③】

氏 名：田上 ひろし（たがみ ひろし）

役 名：石矢 一太（いしや いった）



生年月日：昭和 32 年 2 月 26 日 （52 歳）

出演歴…『出社が楽しい経済学』 『3 年 B 組金八先生』 など

【テレビ CM ストーリーボード／タクシー篇～30 秒バージョン～】

<p>1</p> 	<p>バサッ!</p>	<p>9</p> 	<p>カチャ</p>
<p>2</p> 	<p>石矢さん</p>	<p>10</p> 	<p>徳光さん 今度じゃ遅い!!!</p>
<p>3</p> 	<p>お医者さん行ってよかった。 見てよ、 俺のLDLコレステロール値。</p>	<p>11</p> 	
<p>4</p> 		<p>12</p> 	<p>徳光和夫 2001年6月 心筋梗塞で倒れる。 徳光さん 僕みたいに、 心筋梗塞で今日、 倒れるかもしれないよ!</p>
<p>5</p> 	<p>園内さん おー、 俺のは相変わらず。</p>	<p>13</p> 	
<p>6</p> 	<p>石矢さん 去年徳光さんに 怒られたじゃないか。</p>	<p>14</p> 	<p>Na) LDLコレステロールが高いと、 心筋梗塞や脳梗塞発症の 危険を高めます。</p>
<p>7</p> 	<p>園内さん 今度行かって。 遅い!!!</p>	<p>15</p> 	<p>徳光さん すぐに、お医者さんへ。</p>
<p>8</p> 	<p>キキーツ!</p>	<p>16</p> 	

【動脈硬化性疾患予防啓発活動「コレステロール甘くみない!!!」概要】

■背景:

心筋梗塞や脳梗塞などの動脈硬化性疾患は、わが国の死因の3分の1を占める重篤な疾患であり*、これほどまでに発症者が多い理由として、高血圧、高コレステロール（脂質異常）、高血糖といった症状に対して未治療の人や、治療を行っていても目標値に達していない人が多いことが考えられます。特に、LDL コレステロールに関しては、高血圧や高血糖に比べて危機意識が薄く、「自覚症状が無い」、「生活習慣を変えれば大丈夫」といった理由で検査数値が高くても受診しない人が多く、知らず知らずのうちに動脈硬化が進行し、心筋梗塞や脳卒中など命に関わる疾患につながるケースがあります。

そうした脂質異常症（高脂血症）を原因とした動脈硬化性疾患の現状、LDL コレステロール管理の重要性を一般市民の方々に知っていただき、疾患の予防につなげることを目的に、2007年より本啓発活動を展開しております。3年目・第4弾となりました今年も、皆様の健康に少しでも寄与出来ますよう活動して参ります。*平成16年厚生労働省人口動態統計より推計

■内容:

① テレビCM放映

徳光さんが、自身の闘病経験をもとに LDL コレステロール管理の重要性、早急に医療機関へ受診することの必要性を語るテレビCMを放映いたします。（2009年6月1日～2009年7月5日の期間中、全国で放映予定）

② 新聞における広告展開

全国紙、ブロック紙に徳光さんが登場し、自身の闘病経験をもとに、高い LDL コレステロール値の放置への注意を喚起する広告を掲載いたします。（2009年6月）

高LDLコレステロール

心筋梗塞 **脳梗塞**

徳光和夫
2007年5月8日、急性心筋梗塞に
倒れ昏倒。緊急手術で命をとりとめ、
約1ヶ月の入院ののち退院。
現在もコレステロールの管理を続けている。

**LDLコレステロール値が高いと
指摘されたら、すぐにお医者さんへ。**

astellas Pfizer

高いLDLコレステロールは、
「心筋梗塞」や「脳梗塞」
発症の危険を高めます。

LDLコレステロール値の高い状態が続くと「動脈硬化」が進展し、「心筋梗塞」や「脳梗塞」などの危険な病気を引き起こしやすくなります。しかし、痛みなどの症状が伴わないため、検査結果を忘れてしまったり、「自分だけは大丈夫だろう。」などと機嫌のない状態で、ついつい置っかけておいてしまいがちです。コレステロールが気になったら、まず、医師にご相談を。あなたにあった、適切な治療的改善方法が見つかります。
(※薬に代わってお薬でもLDLコレステロールを下げることも可能です。)

ひとりでするより、きっと早い。
さあ、医師と一緒にコレステロール値を改善しましょう。

健康診断等でLDLコレステロール値を確認してみましょう。
LDLコレステロール値は、下取り式でも検査できます。

LDLコレステロール値を [薬] [食事] [生活] [検査] [治療]

※本啓発活動は、アステラス製薬株式会社、ファイザー株式会社の共同事業です。
LDLコレステロール値を正確に測定するには、LDLコレステロール値を測定する必要があります。
※LDLコレステロール値を測定する際には、LDLコレステロール値を測定する前に、空腹状態にしてください。
※検査結果が正常でも、LDLコレステロール値が高い場合は、医師にご相談ください。
※LDLコレステロール値が高い場合は、医師にご相談ください。

本気で、自分のコレステロールを変え、くわしくは、
LDL甘くみない 検査 チェックシートで管理目標値を
チェック。TVCM放送による
http://www.LDL-C.jp
スベレタムムービーによる伝達。
(LDLコレステロール値を測定する際の注意事項を参照)

アステラス製薬株式会社 ファイザー株式会社

③ 動脈硬化性疾患予防啓発ウェブサイト「コレステロール甘くみない!!!」(http://www.LDL-C.jp)

コレステロールが気になる方のための情報サイト「コレステロール甘くみない!!!」では、徳光さんが実際に心筋梗塞を発症した時の状況や、CGを用いた動脈硬化メカニズムを通じて、LDL コレステロール管理の重要性を解説するムービーに加え、今回新たに、CM 出演者によるスペシャルムービーコンテンツを追加しました。

スペシャルムービーでは『あなたはドッチ派? THE MOVIE』と題し、テレビCM出演者の2人(お医者さんに行った人、お医者さんに行かなかった人)の、それぞれの動向や意識の変化を対照的に描きました。またドラマの中で“動脈硬化のメカニズム”を動画で分かり易く解説することで、ご覧になっていただいた方に疾患への危機感や緊急感を感じてもらい、“すぐに医師へ受診すること!!”を訴求します。



【ウェブサイト・トップページ画面】



【スペシャルムービー画面】

④ 小冊子「医師と始める コレステロール・コントロール 徹底ガイド」の院内配布

コレステロールのコントロールについて分かりやすく解説した小冊子「医師と始める コレステロール・コントロール 徹底ガイド」監修:帝京大学医学部内科学主任教授 寺本民生先生(日本動脈硬化学会理事)を、医療機関に置いていただき無料で配布します。小冊子は心筋梗塞で倒れた徳光さんの闘病経験インタビューなどを掲載し、医師とのコレステロール管理をサポートする『コレステロール・チェックシート』も入って充実した内容となっています。



⑤ 院内ポスターの掲示

徳光さんが登場する啓発ポスターを制作。全国の医療機関に掲示を依頼し、LDL コレステロールへの注意喚起、医師と共にコレステロール・コントロールを行うことの有用性を啓発します。

